



わかあゆ 2021

～吾こそが知性のペンを磨きゆく～

佐世保市立柚木中学校 学校だより
《令和3年10月12号》
文責：校長 埋ノ江 章
令和3年10月18日(月)
今日は何の日：統計の日(1973)
冷凍食品の日(1986) 木造住宅の日 等

柚木中精神：校門の第一歩は学習の第一歩
学校教育目標：心豊かで自ら学ぶたくましい生徒の育成
めざす生徒像：思いやりのある生徒 意欲的に取り組む生徒 おぼり強くやり抜く生徒
三無一礼：無言清掃 無言配膳 無言整列 校門での一礼
一校一徳運動スローガン：Let's Greet! ～笑顔の花を咲かせよう～

生徒会スローガン：Draw tomorrow! ～明日を描こう!～

～ 学校・家庭・地域共通の子育て目標 ～
いつでも・どこでも・誰にでも、あいさつができる柚木っ子の育成

後期始業式「学年代表のことは」は1年生です!!

今回、1年生分を紹介させていただきます。文章を打ち込みながら内容を確認していると、全学年共通の課題があることがうかがわれます。課題を解決するためには、みんなが理解し、納得して取り組むことができる具体的な解決策が必要だと思われます。同時に、他人事ではなく自分事として自覚することが求められます。

より良い柚木中学校を創り上げていく大事な第一歩であるという認識を持って取り組んで欲しいと思います。

一年生代表のことは

僕はクラスをより良くするために、後期に頑張りたいことが3つあります。1つ目は、ワンストップあいさつです。挨拶は元気よくできていますが、ワンストップができていないので、まずは、自分が心がけていきたいと思います。2つ目は黙想をきちんとやることです。次の教科の準備で黙想に間に合わない人がいるので、休み時間のうちから声を掛け合うなど、黙想がスムーズにできるようにしたいです。3つ目は、みんなと協力し合うことです。今後自分たちだけで何かを行うことがあると思います。そういった時にみんなが仲良くすることが一番必要なことだと思います。そのためには、



どうしたらよいのかを考えてみました。お互いの意見を出し合う時の言葉遣いに気をつけること。後から文句を言ったり、陰で悪口などを言ったりしないで済むように一人一人がきちんと自分の意見を述べること。そのうえで一人一人が思いやりをもつことがとても大事だと思います。

中学校生活の大切な時間を一緒に楽しく過ごすために、みんな仲良く、協力していければと思います。

自分で考え、判断することの大切さ ～ まずは健康管理から見直して ～

先日、生徒指導部会が開催され、担当の安東先生より「衣替え」の話がありました。直前に後期始業式等が行われ、前期終業式の時と同じように、制服で参加するように呼びかけが事前に行われていました。

体育館に入館してくる生徒のみなさんの服装は、夏服あり、中間服ありとさまざまでした。私もまだまだ半袖カッターを着用していますが、日中の「暑さ」を考えるとスーツに腕を通すのはためらいを感じています。

例年ならば、10月の後期開始がひとつの区切りになるところですが、今しばらく状況を考慮し、自分の体調に合わせてみることにしました。しかし、いつ気温が例年並みになるのか今の時点では分かりません。

日頃から天気予報をチェックして、判断して欲しいと思います。また、慌てないでいいように、服装の準備は事前にしておくようにしてください。

また、健康管理の観点からPCタブレットやスマホ等を持っている人は、SNSの使用時間を制限してみることも真剣に考えてください。大事なあなたの「脳」を蝕んでしまうことにもなりかねないことが言われています。

インターネットニュース記事に「『先生の話聞きながらノートをとれない』マルチタスクができない子どもが増えたワケ」という見出しで、「『スマホ脳』が脳力をダメにする理由」が書いてありました。

便利なようで、その使い方を自分の本能(?)や欲望(?)を満たすだけでPCタブレットやスマホ等でSNSにのめり込んでしまうと大変なことが起こってしまうという内容でした。紙面の都合上、詳しくは伝えられないのは残念ですが、人間の可能性を拓く「脳番地」という考え方を提唱されている加藤俊徳氏 が書かれている内容を読んで、自分で考え、しっかり判断して欲しいと思いました。

*今日の言葉：ため息よりも深呼吸！